

ワークショップ

■夏休み子どもワークショップ

「鑑賞を楽しむ2つのプログラム」

日時＝平成16年7月25～8月8日

講師＝川邊耕一（制作プログラム）

場所＝当館実技室・県民ギャラリー

参加者数＝121名（鑑賞88名、制作33名）

美術館で行うワークショップは、美術館という場であるからこそできる内容でありたいと考えている。そこで当館では、創作だけでなく、展覧会や作品の鑑賞とからめたワークショップが、いろいろと試みられている。

今年の夏休み子どもワークショップは、収蔵品展「ようこそ現代美術へーアメリカの夢」とドッキングさせて、展示作品を楽しんで鑑賞してもらうことに焦点を当てた、「鑑賞プログラム」と「制作プログラム」の2つを開催した。

●【鑑賞プログラム】は、今年度の5月にボランティアとして募った、静岡大学と静岡文化芸術大学の学生からなる「AF L I S」と「らくだジュース」の2グループがそれぞれ企画した。5月末から作品についての勉強会を始め、ディスカッション、プレゼンテーションを重ねて内容を練り上げていく。難しい内容を分かりやすい言葉で伝えることの難しさと葛藤しながら作り上げた、2種類の鑑賞ガイドツアーには、期間中、多くの子ども達が参加してくれた。企画した学生にとっては、参加した子ども達の好奇心に満ちたまなざしや笑顔が、何よりの収穫だったのではないだろうか。

●【制作プログラム】は、鑑賞と制作を平行して体験することにより現代美術の作品に親しみ、理解を深めていく内容となった。取り上げた作家はモーリス・ルイス、フランク・ステラ、中里斉、草間彌生の4人。参加した子ども達は講師の作家、川邊耕一さんと一緒に、着目点を変えながら作品を鑑賞し、じっくり話をした上で、制作を体験してみる。すると、絵を見た時には分からなかったことを幾つも発見することができた。そして、制作の後にまた展示室に足を運び、同じ作品を鑑賞。その時、子ども達の絵の見方は全く違っていたはずである。ワークショップの中で作り上げた作品よりも、制作過程での思考のやりとりに価値のある、充実した内容のプログラムであった。

■絵画ワークショップ

日時＝平成16年6月13日、8月8日、11月14日、平成17年1月16日

10：15～16：15

講師＝持塚三樹

場所＝当館実技室・展示室

参加者数＝85名

今年度から新たに始まった新企画、絵画ワークショップは、絵画の描き方や技法を学ぶことよりも、柔軟な発想からスタートする制作体験を通じて、描くことの喜びを発見することに重点を置いている。1年間で4回のワークショップを実施したが、それぞれのテーマと内容を簡単に紹介したい。

●第1回【いい線ってどんな線?!】

様々な技法を使って、線の魅力について考えてみた。部屋一杯の大きな紙に体全体を使って踊るように線を描いたり、音楽のイメージを線で表現するなど、多彩な内容であった。

●第2回【色彩の絵（かい）覧版】

色彩について考えながら、回覧版のようにパネルを回して共同制作を行った。前の人が描いた絵に返事を書くように色を加えて完成した作品は、独特の魅力が感じられるものであった。

●第3回【絵の具を作ろう、描いてみよう!】

絵の具は画材屋さんで買ってくるもの? 第3回のワークショップではタイトルの通り、参加者が裏山から集めてきた土などを材料に、水彩絵の具を作って、描いてみることを体験した。

●第4回【DEカラージュDE絵画】

画用紙やキャンバスなどの画材ではなく、参加者が持ち寄ったダンボールを支持体に、ペンキとカッターを使った制作を行った。ありふれた廃材が美しい作品に変容していくのは、参加者にとって新鮮な体験だったと思われる。

毎回、まったく違うことをやっているように見えるが、「我々が日常、当たり前だと思っていることを少し疑ってみる」ところからプログラムが始まっている点は、どれも共通している。

また、大人から子どもまで、参加者が世代を超えてそれぞれの感性を認め合い、柔軟な発想の先に絵を描くことの喜びが広がっていることを実感できるワークショップになったと考えている。

学校向け

■「粘土ワークショップー学校のためのプログラムー」

講師＝石上和弘(彫刻家)・持塚三樹

場所＝当館実技室

約1トンの水粘土を使用。体感的なプログラムを通して、粘土との触れ合いや彫刻制作のプロセスを知る手がかりをつかむことを目的としている。

開催日	利 用 校	利用者数
4/28	静岡市立大谷小学校6年	58名
5/25	静岡市立東源台小学校6年	37名
6/16	静岡市立東源台小学校1年	22名
6/17	静岡市立東源台小学校1年	32名
6/22	静岡市立東源台小学校1年	33名
6/29	静岡市立清水有度第二小学校3年	37名
6/29	静岡市立東源台小学校3年	32名
6/30	静岡市立清水有度第二小学校3年	37名
6/30	静岡市立清水有度第二小学校3年	37名
7/1	静岡市立東源台小学校3年	31名
7/6	静岡市立清水有度第二小学校3年	38名
7/6	静岡市立東源台小学校3年	31名
7/7	静岡市立大里東小学校3年	55名
8/3	千代田東児童クラブ1～3年	46名
8/3	船越児童クラブ1～4年	44名
8/3	中央児童クラブ1～3年	43名
8/3	富士見児童クラブ1～5年	56名
8/4	清水不二見児童クラブ1～3年	48名
8/4	焼津みなみっこクラブ1～4年	39名
8/4	大谷児童クラブ1～5年	45名
8/5	浜田児童クラブ1～5年	40名
8/5	服織児童クラブ1～6年	34名
8/5	入江児童クラブ1～4年	41名
8/5	清水有度第二児童クラブ1～4年	47名
8/17	清水駒越児童クラブ1～6年	33名
8/17	清水三保第一児童クラブ1～4年	47名
8/17	清水有度第一児童クラブ1～3年	42名
8/17	辻児童クラブ1～3年	33名
8/18	飯田東・飯田・袖師児童クラブ1～4年	102名
8/18	伝馬町児童クラブ1～5年	30名
8/18	南部児童クラブ1～6年	40名
8/19	長田北児童クラブ1～4年	44名
8/19	西奈児童クラブ1～3年	43名
8/19	庵原児童クラブ1～3年	42名
8/19	宮竹児童クラブ1～3年	45名
8/24	東源台児童クラブ1～3年	39名

開催日	利 用 校	利用者数
8/24	西豊田児童クラブ1～3年	40名
8/24	新川児童クラブ1～3年	36名
8/24	中田児童クラブ1～4年	46名
8/25	東豊田児童クラブ1～3年	30名
8/25	高部児童クラブ1～3年	35名
8/25	清水岡児童クラブ1～4年	40名
8/25	長田南児童クラブ1～6年	34名
8/26	麻機児童クラブ1～3年	49名
8/26	新富町児童クラブ1～3年	43名
8/26	清水児童クラブ1～3年	16名
8/26	城北児童クラブ1～3年	51名
8/31	清水三保第二児童クラブ1～4年	43名
9/7	静岡市立清水岡小学校2年	41名
9/8	静岡市立大里西小学校2年	103名
9/9	静岡市立大里西小学校2年	68名
9/14	静岡市立清水岡小学校2年	41名
9/15	静岡市立清水岡小学校2年	41名
10/5	掛川市立倉真小学校3～6年	62名
10/6	静岡市立東豊田小学校2年	112名
10/7	静岡市立新通小学校1～6年	12名
10/7	静岡市立中藁科小学校3年	15名
10/21	静岡市立城内小学校2年	63名
10/26	静岡市立東豊田小学校1年	126名
10/28	静岡市立森下小学校2年	64名
11/10	静岡市立清水有度第一小学校3年	71名
11/11	静岡市立清水有度第一小学校3年	71名
11/16	静岡市立中田小学校2年	118名
11/17	静岡市立清水袖師小学校2年	96名
11/24	静岡市立清水袖師小学校3年	96名
11/30	静岡市立玉川小学校1, 2年	12名
11/30	静岡市立東豊田小学校4年生	40名
12/1	静岡市立清水飯田東小学校5年	82名
12/7	静岡市立東豊田小学校4年	40名
12/9	静岡市立東豊田小学校4年	39名
	計	3379名

■粘土遊び

講師＝奥中章人・三浦香織・志村てるみ

場所＝当館実技室 本年度の特徴は、複数回利用いただく園があったこと。内容に変化を加えるために、その都度講師との打合せを繰り返すことによって、メニューの中身が膨らんでいったことは、今後の展開を踏まえて有益な結果につながった。

開催日	利 用 園	利用者数
5/11	第二ふたば保育園 年中児	38名
5/12	蒲原聖母幼稚園 年中、年長児	47名
5/18	リズムー学園 全園児	11名
5/19	有度十七夜山保育園 年中、年長児	78名
5/19	リリー幼稚園 年長児	23名
5/20	若竹幼稚園 年中、年長児	80名
5/25	若竹幼稚園 年少児	43名
5/26	ルンビニー保育園 全園児	108名
5/26	リリー幼稚園 年中児	28名
5/27	こまどり幼稚園 年長児	34名
6/15	パプテスト幼稚園 全園児	47名
6/16	静岡市一番町保育園 年長児	91名
6/17	若竹幼稚園 年中、年長児	78名
6/22	北安東保育園 年中、年長児	48名
6/23	丸子幼稚園 年中、年長児	47名
6/23	アソカ幼稚園 年中児	34名
6/24	若竹幼稚園 年少児	42名
7/1	静岡サレジオ幼稚園 年長児	71名
7/8	賤機幼稚園 全園児	61名
7/13	若竹幼稚園 年少児	42名
7/13	藤枝聖マリア保育園 年中、年長児	63名
7/14	若竹幼稚園 年少児	77名
7/15	ゆりかご保育園 年長児	16名
7/21	竜南保育園 年長児	32名
7/22	ゆりかご保育園 年中児	16名
7/22	あゆみ第二保育園 年長児	41名
9/2	第二ふたば保育園 年中児	35名
9/8	隣人会保育園 年中、年長児	81名
9/9	東海大学附属幼稚園 年中児	26名
9/16	静岡市立東豊田保育園 中中年長児	72名
9/22	丸子幼稚園 年少児	33名
9/28	若竹幼稚園 年少児	43名
9/29	賤機保育園 全園児	58名
9/29	リリー幼稚園 年中、年長児	57名
9/30	若竹幼稚園 年中、年長児	78名

開催日	利 用 園	利用者数
10/5	若竹幼稚園 年少児	43名
10/5	蛭が丘保育園 全園児	67名
10/14	若竹幼稚園 年中、年長児	79名
10/14	あけぼの保育園 年長児	61名
10/19	由比保育園・入山保育園 年長児	49名
10/27	麻機幼稚園 年長児	69名
10/28	城東保育園 年長児	39名
11/2	瀬名川保育園 年長児	67名
11/4	静岡県立静岡中央養護学校高等部	20名
11/9	瀬名川保育園 年長児	50名
11/18	中原幼稚園 年中、年長児	72名
11/25	富士見幼稚園 年長児	59名
12/7	東海大学附属幼稚園 年長児	29名
12/8	八幡保育園 年長児	38名
	計	2521名

■移動子どもワークショップ

講師＝石上和弘(彫刻家)・持塚三樹・清水紀英

移動美術展の開催にあわせ、開催地である島田市の小学校で粘土ワークショップを開催した。粘土に親しむ従来の目的とは別に、なかなか県立美術館まで来ることが出来ない遠隔地の子ども達に、美術館を紹介する役割を果たすことも目的とした。9月22日から10月14日までの期間中に10日間で9校にお邪魔し、計18回のワークショップを実施することができた。

開催日	開 催 校	利用者数
9/22	島田市立島田第三小学校	57名
9/24	島田市立島田第四小学校	115名
9/28	島田市立六合小学校	170名
9/29	島田市立島田第五小学校	52名
10/4	島田市立六合東小学校	122名
10/5	島田市立初倉南小学校	136名
10/6	島田市立初倉南小学校	141名
10/7	島田市立伊太小学校	97名
10/13	島田市立島田第二小学校	148名
10/14	島田市立島田第一小学校	85名
	計	1123名

■移動美術講座

講師＝南美幸・堀切正人・川谷承子(当館学芸員)

移動美術展の関連普及事業として、移動美術講座の開催を募ったところ、島田市の3校から開催の希望をいただいた。各学校に学芸員が出張して、移動展の見所や作品解説、展覧会鑑賞時のマナーなどについての話を中心とした美術講座を開催することが出来た。

講座は、①ロダン彫刻のポーズを真似してもらい、ロダンの目指した表現方法や作品の背景にある物語について語る、②風景画を、描かれている場所や時間、季節を通して考えるなどの内容ですすめられた。

その後、多くの学校の児童・生徒やその保護者が展示会場を訪れ、本物の作品に触れる機会につながった。また、静岡県立美術館の存在を広く知らしめることが出来たと考えている。

開催日	開催校	利用者数
9/27	島田市立伊久美小学校	14名
9/29AM	島田市立六合小学校	193名
9/29PM	島田市立六合小学校	201名
10/1	島田市立島田第二中学校	629名
計		1037名

■中学生文化芸術鑑賞推進事業

美術館が所蔵する絵画・彫刻の鑑賞や本格的な劇場での舞台芸術の鑑賞を提供することにより、県内の中学生の豊かな心を育むとともに、文化芸術の素晴らしさを知ってもらうことを目的として行われた。事前学習を希望する13校に出張して美術講座を行った。(★印の中学校)

期間＝平成17年1月14日～2月15日までの間で16日間
来館数＝14市町村から31校

月日	学校名
1/14	焼津市立小川中学校★
	常葉学園橘中学校★
	浜松開誠館中学校
	清水国際中学校
1/17	磐田市立城山中学校
1/18	静岡市立井川中学校★
	藤枝市立大洲中学校★
1/19	静岡市立清水第七中学校
	浜松市立江西中学校
1/20	静岡市立清水第七中学校

月日	学校名
1/20	下田市立下田中学校
1/21	浜松市立与進中学校
	富士宮市立富士根北中学校★
1/24	袋井市立袋井中学校★
1/25	静岡市立高松中学校★
	静岡市立豊田中学校★
1/26	静岡市立高松中学校★
	小山町立須走中学校
1/27	静岡市立梅ヶ島中学校★
	静岡市立清水第八中学校★
1/28	常葉学園菊川中学校★
	静岡市立豊田中学校★
1/31	小山町立小山中学校
	静岡市立長田西中学校
2/1	引佐町立引佐南部中学校
	静岡市立長田西中学校
2/2	静岡県立清水南高等学校中等部★
	浜松市立都田中学校
2/3	下田市立稲穂中学校
	大須賀町立大須賀中学校
	浜松市立江西中学校
2/15	熱海市立初島中学校
	焼津市立小川中学校★
	静岡市立薬科中学校
	日大三島中学校★
	東海大学附属翔洋中学校
静岡市立中島中学校	

■鑑賞授業

- ・当館収蔵作品の金澤健一作《音のかけら》を用いたワークショップ 4校
- ・「ブロンズ彫刻の作り方」ビデオとロダン館の鑑賞を組み合わせた授業
- ・盲学校の「彫刻をさわって鑑賞するプログラム」の利用 2校
- ・64校が展覧会の鑑賞に来館し、そのうち20校に展覧会のオリエンテーションを行った。

■施設見学

- ・普段は入れない美術館の裏側に案内し、知られざる美術館の姿を紹介する「裏方ツアー」の利用 5校
- ・学芸員の仕事を体験する「職場体験」の利用 6校
- ・総合学習の利用 3校

■ロダン館スケッチ・デッサン

- ・中学校の美術部、専門コースのある高校が実施した。
5校

■貸し出し

- ・展覧会の事前学習などに利用していただくための、
スライド、ビデオ、図録などをセットにした「鑑賞
キット」の貸し出し 26校
- ・粘土ワークショップを自校で開催するための粘土、
土練機などの貸し出し 5校

■先生が利用するプログラム

- ・粘土ワークショップを自身で指導されたい先生の為
の「教員研修会」の利用 4校
- ・展覧会の内容を授業などに活用したいと考えている
先生のための「ティーチャーズレクチャー」の利用
78校
- ・美術館利用の方法について説明する「学校ガイダ
ンス」を開催 5校
- ・美術館を活用した教員研修会の利用 2校
- ・学校と美術館の連携について意見交換をする研修会
への出席 3件

■出張授業

- ・学校に出張しての美術講座 7校

■大学生の利用

- ・インターンシップ実習（美術館での活動体験） 2校
- ・粘土ワークショップ研修 1校